

中1 数学



1、小数の計算。

(1) たし算、ひき算について。

- ★ 問題をひき算に書き直すときに、**小数点の位置をそろえます**（絶対！）。
- ★ ふつうに計算して、最後に**答えにも小数点**を書きます。

(例①) $12.5 + 3.1$

$$\begin{array}{r} 12.5 \\ + 3.1 \\ \hline 15.6 \end{array}$$

答え 15.6

(例②) $15 - 6.3$

$$\begin{array}{r} 15 \\ - 6.3 \\ \hline 8.7 \end{array}$$

答え 8.7

【注意！】

$$\begin{array}{r} 12.5 \\ 3.1 \\ \hline 435 \end{array}$$

小数点の位置をそろえないと答えがおかしくなっちゃうよ。

【注意！】

15に小数点をつけると

$$\begin{array}{r} 15.0 \\ \times 1.5 \\ \hline \end{array}$$

整数の小数点の位置には気を付けよう。

(2) かけ算、わり算について。

- ★ かけ算は、まずそのまま計算して、最後に**小数点の位置を決めます**。
- ★ わり算は、まず**小数点の位置を決めて**、最後にその位置に小数点を書きます。

(例①) 1.52×3.2

$$\begin{array}{r} 1.52 \\ \times 3.2 \\ \hline 304 \\ 456 \\ \hline 4864 \end{array}$$

答え 4.864

答え 4.864

(例②) $8.4 \div 1.05$

$$\begin{array}{r} 8 \\ 1.05 \overline{) 8.40} \\ \underline{840} \\ 0 \end{array}$$

最後に答えに小数点をつける。

答え 8

応用！

2、分数の計算。

(1) たし算、ひき算について。

- ★ まずは**分母を同じ数にしてから（通分）**計算します。
- ★ 答えを**約分**しなきゃダメなこともあります。注意！

(例①) $\frac{1}{2} + \frac{3}{4}$

$$= \frac{2}{4} + \frac{3}{4} \quad \text{① まず通分する}$$

$$= \frac{5}{4} \quad \text{② 計算}$$

(例②) $\frac{7}{8} - \frac{1}{6}$

$$= \frac{7 \times 6}{8 \times 6} - \frac{1 \times 8}{6 \times 8} \quad \text{① まよったら両方の分母どうしの数で通分。}$$

$$= \frac{42}{48} - \frac{8}{48} \quad \text{② かけ算を計算。}$$

$$= \frac{34}{48} \quad \text{③ ひき算。}$$

$$= \frac{17}{24} \quad \text{④ 約分を忘れずに。}$$

(2) かけ算、わり算について。

- ★ 分母は分母どうし、分子は分子どうしでかけ算します。
- ★ わり算は上と下を反対にした数（逆数）にして、かけ算に直して計算します。

(例①) $\frac{7}{8} \times \frac{1}{6}$

$$= \frac{7 \times 1}{8 \times 6}$$

$$= \frac{7}{48}$$

※ 約分できないから 7×1=7, 8×6=48 (今回はでません。)

(例①) $\frac{1}{2} \div \frac{3}{4}$

$$= \frac{1}{2} \times \frac{4}{3}$$

$$= \frac{1 \times 4}{2 \times 3}$$

$$= \frac{4}{6}$$

$$= \frac{2}{3}$$

$\frac{3}{4}$ を $\frac{4}{3}$ にして、 \div を \times にかえる。

約分を4で7!

(3) 整数や小数が混ざった計算。

- ★ 分数の計算に整数や小数が混ざっていたら、**分数に直して**計算します。

(例①) $3 + \frac{3}{4}$

$$= \frac{3}{1} + \frac{3}{4}$$

$$= \frac{12}{4} + \frac{3}{4}$$

$$= \frac{15}{4}$$

整数は $\frac{\circ}{1}$ にかえることできるよ。(例) $5 \rightarrow \frac{5}{1}$
通分してから計算。

(例②) $0.5 + \frac{7}{10}$

$$= \frac{5}{10} + \frac{7}{10}$$

$$= \frac{12}{10}$$

$$= \frac{6}{5}$$

小数は $\frac{\circ}{10}$ や $\frac{\circ}{100}$ にかえることができるよ。
(例) $0.3 \rightarrow \frac{3}{10}$
 $0.03 \rightarrow \frac{3}{100}$
 $0.15 \rightarrow \frac{15}{100}$
約分に注意!